

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
 施策 04 消防・救急の充実
 基本事業 01 消防体制の強化
 主管課： 交通防災課
 関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 消防署及び消防団	意図（どのような状態にしたいのか） 火災現場への迅速な出動や消火が行える体制を目指す。
------------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

火災通報から現場到着までの平均所要時間（分） 交通防災課					
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
8.40	8.10	10.10	8.30	8.00	8.00
向上指針	下がると良い	（状況）基準値に比べて1.7分、前年度比で2.0分余計に時間がかかりました。 （原因）消防車両の台数及び署員が出動するまでの時間は昨年度までと変わりませんが、現場までの距離と道路状況の関係で到着までに時間を要したものと考えます。消防署による時間短縮のための検討が必要と考えます。（平均所要時間の短縮は消防署による対応のため、市の課題にするには難しいものがあると考えます。）			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

人口千人当たりの消防職員数（人） 交通防災課					
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
1.10	1.10	1.06	1.20	1.20	1.30
向上指針	上がると良い	（状況）前年度比で0.04人減少しています。 （原因）前年度と比べると2人減員（71人→69人）となっています。消防職員も市職員と同じく定員管理により計画的に任命されていますので、今後も現在の状況で推移していくものと考えますが、臨時職員等による増員も必要と考えています。（職員の増員等は消防署の所管のため、市の課題にするには難しいものがあると考えます。）			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	22,231	42,819	47,654	16,535	7,400
人件費	0	0	652	0	0
トータルコスト	22,231	42,819	48,306	16,535	7,400

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

守谷消防署と南守谷出張所には、はしご車1台、救助工作車1台、水槽付ポンプ自動車2台、ポンプ自動車2台、消防団には、水槽付ポンプ車1台、ポンプ自動車4台、ポンプ積載車8台の車両が配備されており、これらの車両の維持管理を行い出動時に迅速な対応が取れるよう努めています。引き続き迅速な出動や消火活動が行える体制（人員や機材等）の充実が必要と考えます。（消防体制の強化は主に消防署による対応のため、市の課題にするには難しいものがあると考えます。）	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]